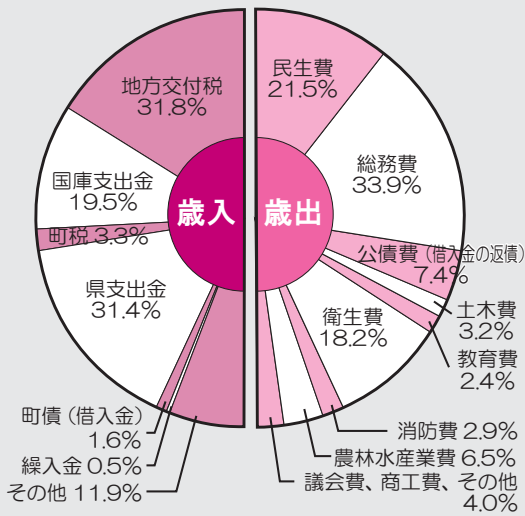


# 平成23年度決算額

◆一般会計 歳入 227億4163万円  
歳出 213億6589万円



◆特別会計など (上段=歳入、下段=歳出)

国民健康保険	32億4867万円	30億5000万円
後期高齢者医療	9618万円	9447万円
介護保険	13億6341万円	12億283万円
介護保険(サービス事業勘定)	446万円	319万円
簡易水道事業	4966万円	4212万円
漁業集落排水処理事業	3億3675万円	3億1706万円
公共下水道事業	2億8466万円	2億8343万円
水道事業	収入3億1174万円	支出4億6232万円

参考

平成23年度一般会計で使われた一世帯当たりの金額 (23年4月1日現在7,098世帯)

総務費 (一般事務費などに使われる経費)	1,019,824円
民生費 (福祉の向上のために使われる経費)	647,158円
衛生費 (がれき処理などに使われる経費)	548,133円
公債費 (事業を行うため借りたお金の返済に充てる経費)	222,089円
農林水産業費 (農林水産業の振興に使われる経費)	194,853円
土木費 (道路の整備や区画整理事業に使われる経費)	97,701円
消防費 (消防に使われる経費)	86,626円
教育費 (小中学校の管理や社会教育に使われる経費)	71,822円
その他 (災害復旧費、商工費、議会費など)	121,922円
合計 (1世帯当たり)	3,010,128円

## 山田町の借金は今後増えるのか

問 震災の影響で町の借金は今後増えるのか。

企画財政課 復興に関わる事業は、特別交付税が交付されるので町債はない。引き続き交付されるよう要望していく。震災前の町債が少なかったことがよかった。できるだけ町債は増やしたくない。

## 子宮頸がんワクチン接種対象拡大しては

問 子宮頸がん予防ワクチンの国の補助対象は、中学

校1年生から高校1年生までであるが、当町では中学校1年生のみとしている。対象を拡大しては。

健康福祉課 国の補助がいつまで続くかわからない中で、町独自でも続ける考え

で中学1年を対象とした。昨年度の接種率は63・6%であり、昨年度受けられなかった方でも、今年度に接種できるようにした。

## 路線バスの増便希望に合わない

問 路線バスの増便が希望に合わないようだが、バス会社と打ち合わせしているのか。

復興推進課 利用状況調査や希望調査を行うなどして2カ月ごとに路線の見直しをしてきた。11月の時刻表改訂に合わせてバス停を仮設住宅近くに移動する。また、柳沢の山田病院前をターミナル化し、宮古市への乗り継ぎなど利便性の向上を図る。

## 一人あたりの医療費増えているようだが

問 一人当たりの医療費が増えているようだが。

国保介護課 震災の影響で精神的な部分から体調不良になる人もあるのではないかと。また、医療費無料化に

より病院にかかりやすいこともあると考える。無料化は平成25年3月31日までだが、国の全額補填は9月で終わっており、現在は国が10分の8、県・町が10分の1ずつ負担している。ジェネリック医薬品を使うなど、少しでも医療費が減るようにしていただきたい。

## 三陸やまだ漁協の再建予定通り進んでいるか

問 三陸やまだ漁協の再建計画は予定通り進んでいるか。

水産商工課 漁業信用基金協会からある程度代弁済していたことあり、

負債はかなり抑えられた。震災後、9分の8の補助事業の関連で再建計画を修正し、国に提出しなければならぬ。組合員数は減っていないが、カキ・ホタテの養殖事業者は半減した。漁業等復興支援事業を活用するなどして計画通りに進める努力が必要と思う。